

日本の散歩道

47

サブカルチャーと歴史の交わる街・中野

友の会の行事や個人のレジャーにおススメの、全国各地のウォーキング&ハイキングコースをご紹介します！今回は、サブカルチャーと歴史が交わる東京・中野の街を巡ります。



さいしょ糖尿病クリニック 院長
税所芳史



中野駅周辺は商店街を中心にユニークなお店がたくさんあり、目も舌も楽しめます。特にデ일리ーチョコのソフトクリームや、おやき処れふ亭のおやき(今川焼き)、ボンジュール・ボンのメロンパン、Papabubbleのアートキャンディーはおススメです。

当院がある東京・中野は中野サンプラザや中野ブロードウェイ商店街に代表されるサブカルチャーの聖地として有名ですが、その一方で古い歴史もあり、たくさんの文化財や史跡が街に残されています。また、自然にあふれた公園も多く、歩いて飽きることがありません。今回ご紹介するのは、JR中野駅を起点として哲学堂公園を目指す、往復約7キロのコースです。▽JR中野駅北口を出て、中野通りを北に進みます。左手に中野サンプラザ(1)の姿がまず目に飛び込んできます。白い三角形の外観が特徴的で、ここで行われるコンサートを観に来た方も多くはないでしょうか。50年間にわたり中野のシンボルとして存在してきましたが、2023年7月で営業は終了となり、28年に、最大7000人収容の大ホールを含む複合施設「NAKANOBROADWAY」が生まれ変わります。中野通り(2)は、都内屈指の桜並木で春になると美しい景観が楽しめます。西武鉄道新宿線の踏切を渡り、さらに真っ直ぐ進むと、やがて右手に哲学堂公園(3)が現れ

ます。妙正寺川のほとりに位置する同園は、明治37年(1904年)に東洋大学の創立者である井上円了博士によって造られました。園内には哲学に由来する名称を持つユニークな建築物や石像、池などが77カ所点在し、世界の哲学が視覚的に表現されています。のんびり散歩を楽しむもよし、静かに物思いにふけるのもよし、哲学を少し身近に感じることのできる公園です。同園を後にし、もう一歩足を延ばして「山崎記念中野区立歴史民俗資料館」に行ってみましょう。常設・特別・企画の三つの展示室があり、原始から現代までの中野の歴史を知ることができます。資料館の横には中野区の区木「しいの木」の由来となった樹齢約500年の大きな醤油屋のしいの木(4)があります。▽江古田公園から妙正寺川に沿い、中野通りに戻りましょう。再び西武鉄道新宿線の踏切を越えたと左手に「新井薬師公園」があり、公園を通り抜けると地元の人から信仰のあつい、新井薬師梅照院(5)の厳かな本堂が現れます。天正年間(1573~1592年)に僧の



【アクセス情報】
▼電車
JR中央・総武線
東京メトロ東西線「中野駅」

行春によって開山された真言宗豊山派の寺院です。参拝後は、「薬師あいロード商店街」へ。カラフルなキャンディー屋さんなどがあり、お土産も買えます。▽早稲田通りに突き当たったら、中野ブロードウェイ商店街(6)に入ります。サブカルチャーの中心地でありユニークで個性的なお店に出会えます。前述のソフトクリウム屋さんも人気です。同商店街からアーケードで続く中野サンモール商店街(7)にも100以上の店舗が所狭しと並んでおり、常に多くの人でにぎわっています。見るだけでも楽しいですが、歩いておながか空いたら軽く食べるのもいいですね。中野駅北口広場に面したおやきのお店は、あんこがたっぷりの今川焼きで人気です。以上、中野の散歩道でした。寄り道しながら歩く2時間以上かかりますので、時間には余裕をもってお出掛けください。帰り道の途中で疲れてしまった場合は、中野通り沿いを走るバスを利用して中野駅まで戻って来れます。ご自分のペースで中野の街歩きを楽しんでください。